



救急整形外傷シンポジウム

Emergency Orthopaedic Trauma Symposium

開催日

2020年3月13日(金)~14日(土)

開催地

シンポジウム会場：
沖縄かりゆしアーバンリゾート・ナハ

参加申込

<http://www.eots.jp/>

※ホームページの参加申込み画面より、参加登録をお願いします。

申込締切：2020年3月4日(水)まで

※先着順。定員になり次第締切ります。

抄録提出締切

2019年11月20日(水)まで

※募集要項は裏面またはホームページをご確認ください。

参加費

- ・ シンポジウム：10,000円
- ・ 症例検討会：1,000円
- ・ 情報交換会：5,000円

〈第25回EOTS 代表世話人〉

普久原 朝海 先生 (新潟大学医歯学総合病院) *会長

塩田 直史 先生 (岡山医療センター)

神田 倫秀 先生 (岐阜大学医学部附属病院)

第25回 救急整形外傷シンポジウム (EOTS)

抄録募集要項

〈一般演題〉 演題発表 2020年3月13日(金)または14日(土)

- ・ 『重症救急整形外傷』
- ・ 『記憶に残る症例』
 1. 「これでうまくいった！重症外傷治療の工夫」
 2. 「これで良かったのか？今でも悩んでいる難渋症例」
 3. 「まさかこんなことが!?想定外のピットフォールが生じた症例」

※抄録の採否およびプログラム編成につきましては、世話人に一任させていただきます。
※プログラム委員会にて、「一般演題」と「Short talk」への振り分けを予定しております。
予めご了承くださいませよう願いたします。
詳細概要が決まりましたらご案内させていただきます。

【抄録提出締切】：2019年11月20日（水）

※締切を過ぎた場合、受付できませんのでご了承ください。
※主題にそぐわない内容はお断りする場合がございます。

演題名：

- ・ 制限文字数は、全角60文字です。
- ・ 和文記名・英文表記の入力をしてください。
※全角文字は1文字として、半角文字は1/2文字として数えます。
※半角カタカナや丸数字、ローマ数字、特殊文字等の機種依存文字は使用できません。

抄録本文：

- ・ 制限文字数は、全角800文字です。
※全角文字は1文字として、半角文字は1/2文字として数えます。
※半角カタカナや丸数字、ローマ数字、特殊文字等の機種依存文字は使用できません。
※画像及び図表の添付はできません。

氏名：

- ・ 筆頭著者は必ず発表者として。
- ・ 和文記名・英文表記の入力をしてください。

抄録提出方法：

- ・ 以下のURLにアクセスいただき、抄録募集要項ページの抄録投稿ボタンよりWord形式のファイルをアップロードしてください。
<http://www.eots.jp/>

※抄録受領確認は、ご登録されたE-mailアドレスに自動的に受領連絡をお送りいたします。
ご投稿より3日経過しても受領連絡メールがお手元に届かない場合、登録が完了していない可能性があります。
※受領連絡メールが届かない場合、必ず締切日までに事務局へメールにて登録状況をご確認ください。

＜ 予定内容 ＞ ※プログラム編成につきましては、世話人に一任させていただきます。

〈主題・一般演題〉 ＊公募：募集要項は上記またはホームページをご確認ください。

『重症救急整形外傷』
『記憶に残る外傷症例』

〈パネルディスカッション〉 ＊指定演者
『Common fracture治療のコツとピットフォール(仮)』

〈シンポジウム〉 ＊指定演者
『整形外科医の働き方改革は可能か？(仮)』

〈ナイトセッション〉 ＊指定演者
『レジェンドに聞く～整形外科医のお悩み相談室～(仮)』
『Short talk延長戦』 ＊座長推薦枠

〈特別講演〉 ＊指定演者
① 『重症外傷長期フォローアップの重要性(仮)』
演者：稲田 有史 先生（稲田病院）
② 『放射線科医が教える、整形外科医に知ってほしいX線・CT読影のコツ(仮)』
演者：近藤 浩史 先生（帝京大学医学部放射線科学講座）

〈製品情報提供〉
株式会社日本エム・ディ・エム製品展示および製品説明

〈主催〉
株式会社日本エム・ディ・エム

●お問合せ先 第25回EOTS事務局
株式会社JTBコミュニケーションデザイン内 担当：吉井
〒105-8335 東京都港区芝3-23-1 セレスティング芝三井ビルディング
TEL：03-5657-0731 e-mail：eots@jtbcom.co.jp